

スポーツ課のかたに聞いてみました

これまで市民体育館内にあったスポーツ課は、現在、樹海体育館内にあります。国体に向けた国体準備室も同じ事務室に同居していますが、樹海体育館を維持管理しているスポーツ課の畠山課長補佐からお話を伺いました。

Q 樹海体育館は、どんな経緯で建設されましたか？

A 一番のきっかけは、「秋田わか杉国体」の招致です。

しかし、それ以前から大型体育館建設の要望がありました。近隣市町村に次々と大型体育館が建設される中、県北部の中心的な都市である大館市にもスポーツ・レクリエーション文化の拠点となるような大型体育館が欲しいという声が多くありました。市体育協会や各スポーツ団体の関係者からは、長年の夢が実ったと喜ばれています。

Q どんな体育館にしたいですか？

A 市民に親しまれ、広く大館をPR出来る施設にしたいです。

これまで窮屈な思いをしてやってきたスポ・レク祭や小中学校などの大会をここで行うことで、もっとたくさんのかたに来ていただき、ゆつくりと観戦してもらおうことが出来ます。さらに、一般のかたやお年寄りが参加できるイベントを企画して、気軽に利用してもらえるようにしたいですね。

また、県北を代表する大型体育館としては、様々な競技の公式大会を招致していく役割も担っていると考えています。すでに内外に知られている大館樹海ドームと連携したイベントも考えられます。そのようなことが、大館市を広くPRすることにもつながっていくものと思います。

Q ホームページは開設されていますか？

A 現在準備中です。

樹海体育館としてのホームページは、開設に向けて現在準備中です。将来はホームページから、予約状況の確認やイベント情報の閲覧が出来るように、そして申込用紙のダウンロードなども出来るようにする予定です。

取材を終えて……

地元にながら全国レベルの質の高いプレーを間近に観戦することが出来るのは、とても意義のあることだと思います。

学校の部活やスポーツ少年団などで、日々練習している子供たちにとっては、とてもいい刺激になりますし、スポーツ観戦などを通じて、市のスポーツ人口の拡大につながるものだと思います。

現代人は、生活様式の変化に伴って、運動不足と言われています（私も含めて）。先日、今の子供たちの運動能力が低下してきているとの報道がされていました。皆さんもこの立派な樹海体育館に一度足を運び、さわやかな汗を流してみませんか。



大館市バレーボール協会会長

丸谷万雄(中町)さんからお話を伺いました

先日のリハーサル大会で、秋田県チームの宇佐美選手や各県チームの選手から、樹海アリーナの印象を聞くことが出来ました。総じて皆プレーしやすい、温かみのある体育館だと言ってくれました。トッププレーヤーが無意識にプレーに集中出来ると話してくれましたので、大変心強く思います。

バレーボール協会としては、来年、全日本バレーボールチームの合宿などを誘致出来ないだろうかと模索しています。来月は、全県高校選抜バレーボール大会がこの体育館で行われますし、今後、県北で開かれる大きな大会は、この体育館を会場にするケースが多くなることでしょう。

一般のスポーツ愛好者で、1回でも樹海体育館を使ったかたは、また使おうという気になっているようです。皆さんも、まずは1回使ってみてください。



お問い合わせは、
大館市樹海体育館

〒017-0031 大館市上代野字八幡岱29番地4
TEL 45-2820 FAX 48-7281